



## ザンビアの経済概況・月報(2016年10月)

主なマクロ経済指標	2015年	2016年
1. 人口 (百万人)	15.72(2014)	-
2. 人口増加率 (%)	3.15 (2014)	-
3. 失業率 (%)	7.4(2014)	-
4. 平均寿命 (年齢)	50.5(男性)/53.8(女性)	-
5. GDP (百万米ドル)*1	26,963(2014)	-
6. GDP成長率 (%)	3.6(est)	3.8(proj)
7. 一人当たりGNI (米ドル)	1,710(2014)	-
8. インフレ率 (%)	10.1	12.5(Oct)
9. 消費者物価指数 (2009年=100)	155.82	185.16(Oct)
10. 貿易収支 (百万米ドル)	-717.00	-592.40*2
11. 対日貿易収支 (百万米ドル)	-26.90*4	-17.91*3
12. 輸出 (総額, 百万米ドル)	6,997.00	4728.95*2
13. 対日輸出 (百万米ドル)	46.34*4	15.56*3
14. 輸入 (総額, 百万米ドル)	7,714.00	5321.35*2
15. 対日輸入 (百万米ドル)	73.24*4	33.47*3
16. 経常収支 (百万米ドル)	-360 (2014)	-
17. 対外直接投資 (百万米ドル)	-213 (2014)	-
18. 対内直接投資 (百万米ドル)	2,484(2014)	-
19. 金・外貨準備高 (百万米ドル)	2,968	2,372(proj)
20. 対外債務残高 (百万米ドル)	7,373(2014)	-
21. 為替レート (対米ドル)	10.98ZMW(end-period)	9.88ZMW(Oct)
22. 主要政策金利 (現行, 年利%)	13.0	15.50 (May)

※( )内の年月は、その年あるいは月の確定値/予測値。 ※小数点第3位以下四捨五入

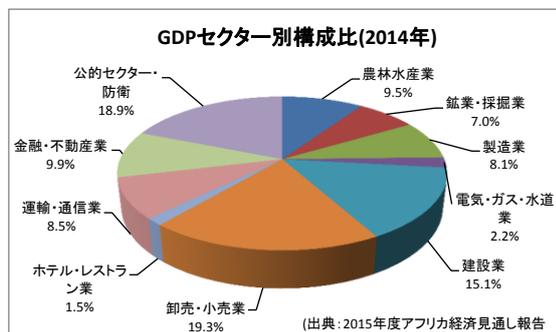
*1 GDP at market prices (Current USD)
*2 2016年1月から9月までの累計額。1USD=10.47ZMW (2016年9月までのザンビア中央銀行為替相場月間平均)を用いて換算
*3 2016年1月から9月までの累計額。1USD=113円 (2016年9月までの日銀基準外国為替相場月間平均)を用いて換算
<2016年9月>
主要輸出品目: 銅/携帯回線用及びその他の無線回線用電話/コバルト/植物油及びその分別物/その他製造タバコ
主要貿易相手国(輸出): スイス 36.2%, 中国 11.3%, アラブ首長国連邦 7.8%, コンゴ(民) 7.7%, シンガポール 6.6%, その他 30.3%
主要輸入品目: 原油/銅/コバルト/携帯回線用及びその他の無線回線用電話/その他医薬品
主要貿易相手国(輸入): 南アフリカ 30.8%, クウェート 12.2%, コンゴ(民) 11.7%, 中国 10.0%, インド 5.4%, その他 29.9%
*4 1USD=121円 (2015年(平均値)の日銀基準外国為替相場)を用いて換算
<出典>
1, 2, 5-7, 8(2015), 20(2015): World Bank / 3: Zambia Labour Force Survey Report, 2014 (CSO & Ministry of Labour and Social Security) / 4, 16: The World Factbook (CIA) / 8(2016), 9, 10(2016), 12(2016), 14(2016): Monthly Bulletin (CSO) / 10(2015), 12(2015), 14(2015), 19, 21(2015): Country Report 2016 (EIU) / 11, 13, 15: 日本国財務省貿易統計 / 17, 18: UNCTAD / 21(2016), 22: Bank of Zambia

### <ザンビアの税制度 ~鉱業関連~>

(出典: ザンビア歳入庁(ZRA), ザンビア採掘産業透明性イニシアティブ(ZEITI))

- 法人税(Corporate/Company Tax):** 35%。  
ルサカ証券取引所に上場している企業は30%。
- 付加価値税(VAT):** 16%。
- 採掘権料 (Mineral Royalty):**  
4-6% (ロンドン金属取引所(LME)の銅価格に応じて変動)。
- 関税及び消費税(Customs & Excise Duty):**  
関税は商品(コモディティ)毎により、0-25%と異なる。鉱業の資本設備に関しては免税(ゼロ関税)。鉱石のまま輸出する場合には15%課税される。
- 源泉徴収税(Withholding Tax):** 15%。

※鉱業権を有する者は、採掘や鉱業関連の活動に必要なとされる全ての機材に係る関税、消費税、及びVATを免除される。



### 主要な経済ニュース(10月)

#### 1. “カリバダムの修復作業、来年2月に開始” (Daily Mail, 6日)

ザンベジ河川庁(ZRA)は、カリバダムの修復作業(総額2.9億米ドルと推計)が来年初頭(2月)に開始予定である旨明らかにした。同修復作業は、EU、世銀、アフリカ開発銀行(AfDB)、スウェーデン、ザンビア政府及びジンバブエ政府が資金提供をしている。

#### 2. “ムタティ財務大臣「補助金の削減により財政赤字が削減」” (Daily Mail, 9日)

8日、ムタティ財務大臣は、ザンビアの財政赤字が2016年末までにGDP比12%の達する見込みではあるものの、推計10億米ドルの燃料・電気料金の助成金が撤廃されるなどの財源措置が実施されれば、その赤字がGDP比6%まで削減されるであろう旨発言した。また、同大臣は、現在の様々な経済イシューの克服及び2017年予算の資金確保を目的として、8億米ドルを調達する必要がある旨発言した。同大臣は、これらの措置によって、短期的には、国民生活へ負の影響が及ぶものの、中長期的に見れば、ザンビア国民は恩恵を享受出来るであろう旨発言した。

#### 3. “燃料価格、値上げ”(Times, 15日)

エネルギー規制委員会(ERB)は、燃料価格を値上げした。ガソリンは1リットルあたり3.83クワチャ増の13.7クワチャ、ディーゼル原油は1リットルあたり2.81クワチャ増の11.4クワチャとなり、値上げは14日深夜から実施される。

#### 4. “ザンビア・ボツワナ、2.63億クワチャのワンストップボーダーポスト関連契約を締結” (Daily Mail, 18日)

17日、ザンビア政府及びボツワナ政府は、カズングラにおけるワンストップボーダーポスト(OSBP)を建設すべく、中国の安徽海外経済建設グループとの2.63億クワチャの契約に締結した。本プロジェクトは、アフリカ開発の借款を通じて資金調達される。

#### 5. “ザンビア開発庁(ZDA)、26億米ドルの投資プレッジを記録” (Times, 19日)

ザンビア開発庁(ZDA)は、2016年第1四半期から第3四半期までの対ザンビア投資プレッジ額が26億米ドルを記録した旨明らかにした。チサンガZDA長官は、ZDAが、投資額の増加、資本の形成及び雇用創出に向け、ザンビアの投資環境の向上を固く決意している旨発言した。

#### 6. “ムタティ財務大臣、経済回復プランを明らかにする” (Daily Mail, 21日)

ザンビア政府は、「ザンビアプラス」と銘打った5つの柱から構成される経済回復プログラムを明らかにした。ムタティ財務大臣は、ザンビア政府が、IMFと支援プログラムにかかる協議を始めておらず、支援の条件についても議論されていない旨発言した。

#### 7. “インドの対ザンビア投資、増加” (Times, 26日)

2016年のインドによる対ザンビア民間投資は、2015年比10億米ドル増の40億米ドルに増加した。ダーメンドラ・インド高等弁務官は、多くのインド企業が鉱業、保健、農業、インフラセクターにおけるビジネス機会の模索に関心を有している旨発言した。

#### 8. “モパニコッパーマインズの拡張計画に1.67億米ドル投資” (Daily Mail, 29日)

銅産出の増加を目的として、グレンコア社が所有するモパニコッパーマインズ(MCM)の拡張計画に1.67億米ドルを拠出された。バームレンMCM最高執行責任者は、グレンコア社がMCMの能力について確信しており、拡張計画等の支援を継続することに尽力する旨発言した。